

令和5年度 呉市立横路中学校 学校経営方針

1 学校教育目標 「自分を育て 道を拓く ～ 自律・協働・貢献 ～」

2 スクールモットー 「笑顔と貢献 ～ チーム横路で一步前へ ～」

3 横路中学校が進める学校戦略3本柱

呉市の学校教育重点施策に基づき、「生徒の主体的・対話的な授業づくり」と「生徒会活動の活性化」を図りながら、生徒の学力向上及び自己肯定感・自己有用感の育成を図るとともに。「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒」を育てる。

(1) 学びの変革【授業改善の推進】

① 全ての教職員で進める授業づくり

「生徒の主体的・対話的な学びの実現」

教えることはしっかり教え、習得した知識やスキルを活用させながら課題発見・解決学習の充実を図り、確かな学力を身につける。

☆教科等の本質に迫る発問の工夫

☆授業参観ウィークの実施（お互いに授業を参観し授業力を高める）

☆ICTの効果的な活用による授業改善の推進と個を大切にした支援の充実

② 小中一貫教育の推進

合同授業研究会等を行い、9年間を見通した系統的な学びづくりを推進する。

授業が楽しい

(2) 個を大切にした支援の充実【自尊感情を高める】

生徒会活動の活性化を図る。また、生徒の主体的な活動を通して、地域や社会に貢献することができるように取組を進める。そして、笑顔あふれる学校を目指した取組を進める。

① 生徒主体の学校づくり 「生徒が育つ学校づくり」の推進

自己指導能力や自治的能力を向上させ、生徒が自分たちの生活を自分たちで良くしていこうとする意欲と実践力を育てる。

② 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒の育成を図る。

「当たり前を当たり前、当たり前を当たり前以上に」

③ 個に応じた支援と居場所づくり（生徒指導の三機能を生かしたクラスづくり）

・いじめ撲滅キャンペーン 笑顔あふれる横路中を目指したキャンペーンの取組を行う。

学校が楽しい

(3) 防災教育の充実

① 「自分の命は自分で守る」力の育成

地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育の推進

② 「呉市学校防災週間」の充実と実践的避難訓練の実施

4 地域に信頼される学校の構築

組織的に学校運営を行い、安全・安心で信頼される学校づくりを推進する。

(1) 不祥事の起きない学校（自分事とした責任ある職務の遂行）

子どもたちは私たちの背中を見て育ちます。（保護者・地域は私たちを常に見ています）

① コミュニケーションと情報の見える化（日常的な対話と状況の共有）

② 交通安全と健康管理（緊急時にはその時、その場で対応）

③ 個人情報管理の徹底（守秘義務・紛失・教職員情報：TEL, LINE, FB等）

④ 重大事案の教訓を本校の点検・改善にいかす取組（タイムリーに、そして計画的に）

⑤ 進路指導・生徒指導の在り方（進路指導の手引の再確認）

(2) 業務改善（働き方改革の推進 ※選択と集中 ～「何のために」の視点から～）

① 組織的・機動的な職務遂行（計画と進捗管理）

「木を見て森を見ず（目先のことだけに集中していて全体像が見えていない）」ことがないように、自覚と責任を持ってチーム横路で業務を行う。

② 業務の見える化と役割の明確化⇒責任を果たした上でカバーし合う。

③ 時間外勤務の縮減